

2022年度日本沿岸域学会講習会

テーマ「海洋・沿岸域の総合的管理の実現に向けて」

日時：2022年10月18日(火)13:30～17:30

会場：東京海洋大学 楽水会館大会議室 + オンライン(ZOOM) ハイブリッド形式

参加費：正会員 3,000 円、学生会員 1,000 円、非会員((一般)4,000 円 (学生)2,000 円)

定員：会場 60名 / オンライン 100名

申込方法：※準備中

【講習会の目的】

2021年12月、日本海洋政策学会および日本沿岸域学会が共同で、第4期海洋基本計画への政策提言(下記の提言1～5)を発表した。本提言は、世界の海洋空間利用が沖合に進み、排他的経済水域を包摂するようになる現在、日本の海洋・沿岸域の環境保全と持続的な利用の両立を可能にする総合的な管理の実現を目指し、国、地方公共団体、産業界、学术界、市民のあらゆる当事者に、協働を求めるものである。

本年の講習会においては、本学会のテリトリーである「沿岸域」に軸足を置いた講演(4題)、並びに講演内容を題材としたグループワークを実施し、参加者に政策提言(合同アピール)の内容を理解してもらうとともに、自らの問題意識を高めていただく機会としたい。

- <提言1> 沿岸域の総合的管理を着実かつ適切に実行するための制度の構築
- <提言2> 排他的経済水域や大陸棚を含む海洋空間の総合的管理の実現
- <提言3> 海の安全および安全保障の現実的な確保
- <提言4> 脱炭素社会実現の鍵となる次世代の海洋産業の育成・創出
- <提言5> 海洋に関する人材の育成およびあらゆる人の理解の増進と国際協調の推進

【講習会プログラム】

13:30 -13:35 開会あいさつ 趣旨説明

13:35 -15:35 講演

①『海洋を巡る問題と沿岸域総合管理の必要性と目指すところ(仮)』

講師:古川恵太(海辺つくり研究会 理事長)

②『海域管理手法としての海洋空間計画について(仮)』

講師:脇田和美(東海大学 海洋学部海洋理工学科 教授)

③『海洋産業の振興による未来ビジョン(仮)』

講師:村井基彦(横浜国立大学 大学院環境情報研究院 教授)

④『水産分野における管理について(仮)』

講師:岩田繁英(東京海洋大学学術研究院 海洋生物資源学部門 助教)

15:35 -15:50 休憩

15:50 -17:20 参加型グループワーク

- (1)グループ討議
- (2)グループの成果発表
- (3)講演者からの講評

17:20 -17:30 閉会あいさつ

土木学会認定
CPDプログラム
申請中!

